

NETGEAR®

A6100

デュアルバンド・ワイヤレス USB アダプター
ユーザーマニュアル



2013 年 11 月
202-11302-01

テクニカルサポート

NETGEAR 製品をお選びいただきありがとうございます。

NETGEAR 製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、下記の NETGEAR カスタマーサポートまでご連絡ください。無償保証を受けるためには、本製品をご購入後 30 日以内にユーザー登録が必要になります。ユーザー登録方法につきましては、別紙[ユーザー登録のお知らせ(ユーザー登録のお願い)]をご確認ください。

NETGEAR カスタマーサポート

電話:フリーコール 0120-921-080(携帯・PHS など、フリーコールが使用できない場合:03-6670-3465)

受付時間:平日 9:00 ~ 20:00、土日祝 10:00 ~ 18:00(年中無休)

E-mail: support@netgear.jp

テクニカルサポートの最新情報は、NETGEAR の Web サイトをご参照ください。

<http://www.netgear.jp/supportInfo/>

商標

NETGEAR、NETGEAR のロゴは米国およびその他の国における商標および登録商標です。記載されている情報は予告なしに変更される場合があります。その他のブランドおよび製品名はそれぞれの所有者の商標または登録商標です。

© NETGEAR, Inc. All rights reserved.

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

目次

第 1 章 ワイヤレスアダプターのセットアップ

| | |
|-------------------------------------|----|
| アダプターのセットアップ | 5 |
| ネットワークの詳細を確認する | 9 |
| ネットワークに接続する | 10 |
| WPS を使ってネットワークに接続する | 11 |
| NETGEAR genie を使ってネットワークに接続する | 11 |
| 非表示のネットワークに接続する | 14 |
| スタンドアロンドライバーを使用してネットワークに接続する | 19 |
| 接続情報を確認する | 20 |

第 2 章 メンテナンス

| | |
|-----------------------------|----|
| アダプターのファームウェアアップデート | 23 |
| アダプターの検診情報の取得 | 24 |
| アダプターの追加情報の取得 | 26 |
| アダプターファームウェアのアンインストール | 27 |

第 3 章 トラブルシューティングとよくある質問

| | |
|-------------------|----|
| トラブルシューティング | 29 |
| よくある質問(FAQ) | 31 |

付録 A 工場出荷時の設定と技術仕様

| | |
|----------------|----|
| 工場出荷時の設定 | 33 |
| 技術仕様 | 34 |

付録 B 適合性に関するお知らせ

ワイヤレスアダプターのセットアップ

1

この章では、A6100 デュアルバンド・ワイヤレス USB アダプターのセットアップ方法について説明します。この章には次の内容が含まれます。

- ・ アダプターのセットアップ
- ・ ネットワークの詳細を確認する
- ・ ネットワークに接続する
- ・ 接続情報を確認する

メモ: ソフトウェア不具合の修正や新しい機能の追加を含むファームウェアのアップデートが <http://www.netgear.jp/supportInfo/> から利用可能です。製品によっては定期的にサーバーを確認し、新しいファームウェアが見つかった場合に通知するものもあります。または新しいファームウェアを手動で確認します。ファームウェアのバージョンにより製品の機能や動作がここに記載してある内容と異なる場合がございます。

アダプターのセットアップ

アダプターの使用を開始する前に、製品同梱のリソース CD を使ってアダプターのセットアップを行います。

➤ アダプターのセットアップ:

1. コンピューターの CD ドライブにリソース CD をセットします。

メモ: お使いのコンピューターに CD ドライブがない場合、またはリソース CD を紛失してしまった場合は、<http://www.netgear.jp/supportInfo/> から最新のファームウェアをダウンロードしてください。ダウンロード・各種マニュアルのカテゴリに製品名を入力し、[検索]ボタンを押してください。

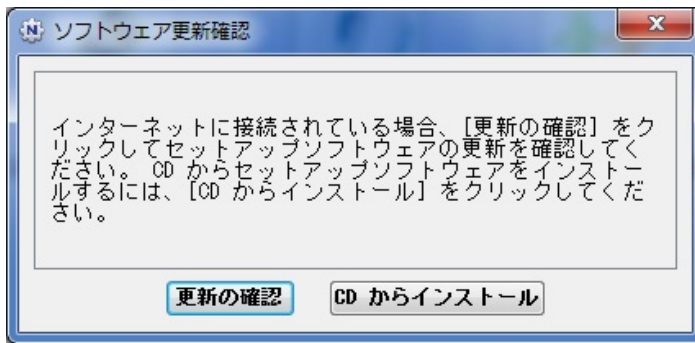
リソース CD の内容が表示されない場合は、CD のファイルを開き、[Autorun.exe] をダブルクリックしてください。

NETGEAR のリソース CD 画面が表示されます:



2. [セットアップ] ボタンをクリックします。

ソフトウェア更新確認画面が表示されます。



3. ソフトウェアのインストールを開始します。

インターネットに接続しているかどうかにより次のいずれかを選択します。

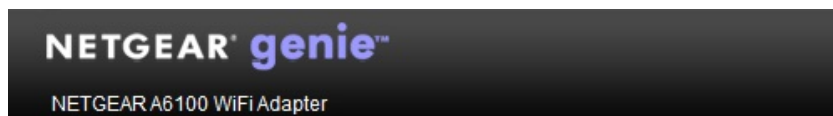
- **インターネットに接続している:** インターネットに接続している場合は、**[更新の確認]** ボタンをクリックします。ソフトウェアの更新を確認すると、確認完了画面が表示されます。**[続ける]** ボタンをクリックします。次の画面が表示されます。
- **インターネットに接続していない:** インターネットに接続していない場合は、**[CD からインストール]** をクリックします。

注意: インターネットに接続していない場合は、ソフトウェアの更新は自動的に行われません。

4. 次の画面が表示されます。



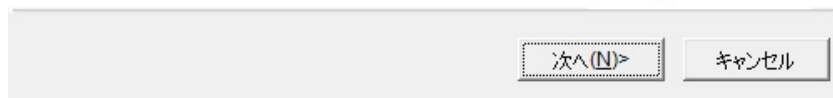
5. [同意します] ラジオボタンを選択してライセンス契約に同意し、[次へ] ボタンをクリックします。ソフトウェアインストールの実行中を示すメッセージが表示されます。しばらくすると、アダプターを USB ポートに挿入するようメッセージが表示されます。



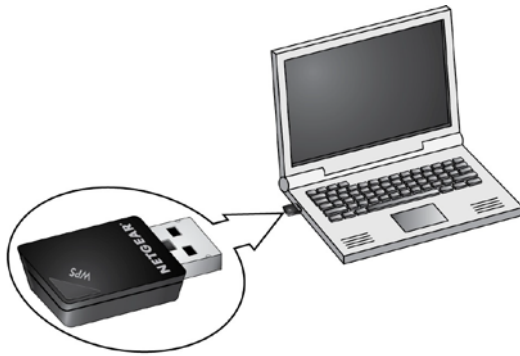
ワイヤレスUSBアダプターをコンピューターのUSBポートに挿入します。

[次へ] をクリックして続けてください。

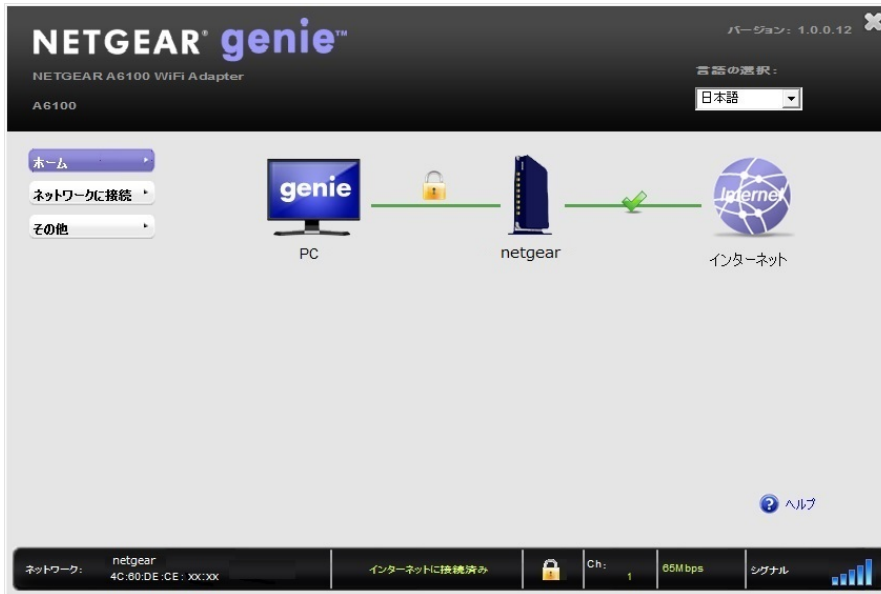
メモ: ワイヤレス USB アダプター挿入中はコンピューターの電源を入れたままにしておいてください。






6. アダプターをコンピューターの USB ポートに差し込みます。



NETGEAR genie (アダプター管理画面)が表示されます。



NETGEAR genie のアイコンは Windows のシステムトレイにも表示されます。アイコンの色はワイヤレス接続の信号強度を示します

- 白:  3-5 (強い信号強度)
- 黄:  1-2 (弱い信号強度)
- 赤:  0(ゼロ) (接続なし)

メモ: アダプターを取り外すと、NETGEAR genie は使用できなくなり、表示されなくなります。アダプターを再度挿入すると、アイコンが再び表示されます。

7. (オプション) NETGEAR genie の[言語の選択] ドロップダウンメニューから言語を選択します。
NETGEAR genie が選択した言語で表示されます。

ネットワークの詳細を確認する

ネットワークに接続する前に、ネットワークの詳細を確認してどのネットワークに接続するかを決定することができます。

- **ネットワーク名 (SSID):** ワイヤレスネットワークに割り当てられた名前です。セキュリティ上の理由から、ワイヤレスアクセスポイントの中には SSID をブロードキャストしないものもあります。その場合、ネットワークは非表示となり、その他の情報は表示されませんが名前 (SSID) の欄は空白になります。
- **チャンネル:** ワイヤレスネットワークが操作するチャンネルを示します。NETGEAR は近隣のネットワークと異なるチャンネルを使用することを推奨します。
- **ワイヤレスモード:** n、a、g、b、ac のようなワイヤレス規格を表示します。
- **WPS サポート:** このネットワークのルーターまたはアクセスポイントが WPS (Wi-Fi Protected Setup) をサポートしているかを示します。
- **MAC アドレス:** この情報をブロードキャストしているワイヤレスルーター、ゲートウェイ、アクセスポイント等のワイヤレスデバイスにおけるハードウェア固有のアドレスです。

➤ ネットワークの詳細を表示する:

1. アダプターをコンピューターの USB ポートに差し込みます。
2. Windows システムトレイにある NETGEAR genie のアイコンをクリックします。NETGEAR genie ホーム画面が表示されます。
3. [ネットワークに接続] ボタンをクリックします。ネットワークに接続画面が表示されます。



4. ネットワーク名を選択します。

[詳細] ボタンと[接続] ボタンが表示されます。

5. [詳細] ボタンをクリックします。



詳細のポップアップウィンドウが表示されます。



6. 詳細のポップアップウィンドウを閉じるには、[OK] ボタンをクリックします。

ネットワークに接続する

アダプターは Wi-Fi Protected Setup(WPS)を使用してネットワークに接続することができます。WPSを使用するには、NETGEAR genie、またはスタンドアロンドライバーをインストールします。ブロードキャストされていないネットワークに接続することもできます。詳しくは、14 ページの [非表示のネットワークに接続する](#) をご覧ください。

WPS を使ってネットワークに接続する

WPS は、コンピューターやその他のデバイスをホームネットワークに簡単に接続し、セキュリティの設定を行うための標準です。WPS を使ってネットワークに接続する前に、ルーターやアクセスポイントが WPS に対応していることを確認してください。

注意: ルーターやアクセスポイントのセキュリティ設定が WEP に設定されている場合、WPS を使って A6100 に接続することはできません。

➤ WPS を使ってワイヤレスネットワークに接続する

1. アダプターをコンピューターの USB ポートに差し込みます。
2. アダプターの WPS ボタンを 2 秒間長押しします。

WPS LED が点滅します。



3. 2 分以内に、ルーターやアクセスポイントの WPS ボタンを押します。

数分後に、アダプターがネットワークに接続されます。設定はプロファイルに保存されます。

メモ: アダプターがネットワークに接続されると、Windows のプロファイルにネットワーク接続情報が自動的に保存されます。Windows のプロファイルは NETGEAR genie または Windows ユーティリティから使用できます。ネットワーク情報を変更していなければ、NETGEAR genie を起動したときに、以前に接続したネットワークに自動的に接続します。

NETGEAR genie を使ってネットワークに接続する

アダプターの NETGEAR genie を使ってネットワークに接続します。

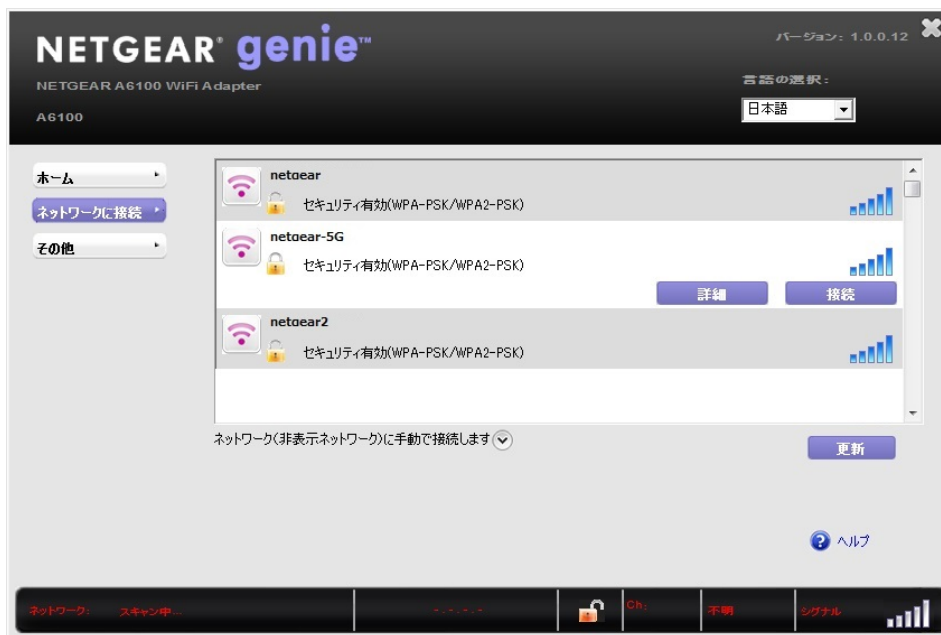
➤ NETGEAR genie を使ってネットワークに接続する:

1. アダプターをコンピューターの USB ポートに差し込みます。
2. Windows システムトレイにある NETGEAR genie のアイコンをクリックします。NETGEAR genie のホーム画面が表示されます。
3. [ネットワークに接続] ボタンをクリックします。
ネットワークに接続画面が表示されます。



4. ネットワーク名をクリックします。
[詳細] ボタンと[接続] ボタンが表示されます。

5. [接続] ボタンをクリックします。



注意: お使いのネットワークが一覧に表示されない場合、[更新] ボタンをクリックしてください。ネットワーク名が表示されない場合は、SSID をブロードキャストしない非表示ネットワークです。NETGEAR genie を使用して非表示のネットワークに接続できます。詳細は、14 ページの[非表示のネットワークに接続する](#) をご覧ください。

ワイヤレスネットワークに接続していますというポップアップウィンドウが表示されます。



6. [セキュリティキー(パスワード)] の欄に、パスワードを入力します。

注意: 入力するパスワードを非表示にしたい場合は、[入力する文字を非表示] チェックボックスにチェックを入れます。

7. [次へ] ボタンをクリックします。
NETGEAR genie は設定を反映し、アダプターをネットワークに接続します。これには数分かかります。

注意: アダプターがネットワークに接続されると、Windows のプロファイルにネットワーク接続情報が自動的に保存されます。Windows のプロファイルは NETGEAR genie または Windows ユーティリティから使用できます。ネットワーク情報を変更していなければ、NETGEAR genie を起動したときに、以前に接続したネットワークに自動的に接続します。

非表示のネットワークに接続する

非表示のネットワークは、SSID をブロードキャストしないネットワークです。ネットワーク名が NETGEAR genie のネットワークリストに表示されない場合、接続しようとしているネットワークは機能していないか、非表示です。非表示のネットワークに接続するには、WPS を使用、または非表示のネットワークの情報を自身で入力します。

WPS を使用して非表示のネットワークに接続する

WPS を使用して非表示のネットワークに接続する前に、お使いのルーターやアクセスポイントが WPS に対応していることを確認します。

注意: ルーターやアクセスポイントのセキュリティ設定が WEP に設定されている場合、WPS を使ってアダプターに接続することはできません。

➤ **WPS を使用して手動で接続する:**

1. アダプターをコンピューターの USB ポートに差し込みます。
2. Windows のシステムトレイの NETGEAR genie アイコンをクリックします。
3. [ネットワークに接続] ボタンをクリックします。

ネットワークに接続画面が表示されます。



4. [ネットワーク(非表示ネットワーク)に手動で接続します] の項目を展開します。



5. [プッシュボタン方式を使用] ラジオボタンを選択します。

6. [開始] ボタンをクリックします。

プッシュボタン方式の説明ウインドウが表示されます。



7. (オプション)[詳細] ボタンをクリックすると、プッシュボタン方式の詳しい説明が表示されます。
8. アダプター本体の[WPS] ボタンを 2 秒間長押しします。
WPS LED が点滅します。
9. 2 分以内に、ワイヤレスルーターまたはアクセスポイントの[WPS] ボタンを押します。
アダプターがネットワークに接続されます。これには数分かかります。設定はプロファイルに保存されます。

注意: アダプターがネットワークに接続されると、Windows のプロファイルにネットワーク接続情報が自動的に保存されます。Windows のプロファイルは NETGEAR genie または Windows ユーティリティから使用できます。ネットワーク情報を変更していなければ、NETGEAR genie を起動したときに、以前に接続したネットワークに自動的に接続します。

非表示ネットワークに手動で接続する

非表示ネットワークに手動で接続するには、接続したいネットワークの SSID、セキュリティタイプ、パスワードを知る必要があります。

- **非表示ネットワークに手動で接続する:**
1. アダプターをコンピューターの USB ポートに差し込みます。
 2. Windows のシステムトレイにある NETGEAR genie アイコンをクリックします。
NETGEAR genie ホーム画面が表示されます。

3. [ネットワークに接続] ボタンをクリックします。

ネットワークに接続画面が表示されます。



4. [ネットワーク(非表示ネットワーク)に手動で接続します] の項目を展開します。



5. [自分でワイヤレス情報を入力] ラジオボタンを選択します。



6. [ネットワーク名 (SSID)] の欄にネットワーク名 (SSID)を入力します。

7. [セキュリティタイプ] のドロップダウンリストからネットワークのセキュリティタイプを選択します。

- **None:** ネットワークはパスワードを必要としていません。
- **WEP:** パスワード (key) は 10 または 26 文字の 16 進数値です。
- **WPA-PSK:** パスワード (パスフレーズ) は 8~63 文字の長さまたは 64 文字の 16 進数値です。
- **WPA2-PSK:** パスワード (パスフレーズ) は 8~63 文字の長さまたは 64 文字の 16 進数値です。

注意: NETGEAR genie は WPA および WPA2 セキュリティタイプに対応していません。

Windows 8、Windows 7、Windows Vista をお使いの場合で WPA または WPA2 を使ってネットワークに接続するには、Windows のネットワーク接続、サービスを使って WPA または WPA2 認証を入力します。Windows XP をお使いの場合は Wireless Zero Configuration サービスを使用して WPA または WPA2 認証を入力してネットワークに接続します。

8. 必要に応じて[パスフレーズ] の欄に、ネットワークのパスワード(パスフレーズ)を入力します。
WEP セキュリティタイプを選択した場合、[キー] の欄に WEP キーを入力します。

9. [接続] ボタンをクリックします。

アダプターがネットワークに接続されます。これには数分かかります。設定はプロファイルに保存されます。

メモ: アダプターがネットワークに接続されると、Windows のプロファイルにネットワーク接続情報が自動的に保存されます。Windows のプロファイルは NETGEAR genie または Windows ユーティリティから使用できます。ネットワーク情報を変更していなければ、NETGEAR genie を起動したときに、以前に接続したネットワークに自動的に接続します。

スタンドアロンドライバーを使用してネットワークに接続する

Windows 8、Windows 7、Windows Vista をお使いの場合、NETGEAR genie をインストールせずに Windows スタンドアロンドライバーをインストールし、Windows のワイヤレス設定ユーティリティを使用してネットワークに接続することができます。Windows XP では、NETGEAR genie を使わずに Windows ドライバーをインストールし、Wireless Zero Configuration サービスを使用してネットワークに接続することができます。

メモ: WLAN Autoconfig サービスや Wireless Zero Configuration を使用する場合、スタンドアロンドライバーをインストールする必要はありません。

▶ スタンドアロンドライバーを使用してネットワークに接続する:

1. コンピューターの CD ドライブにリソース CD をセットします。

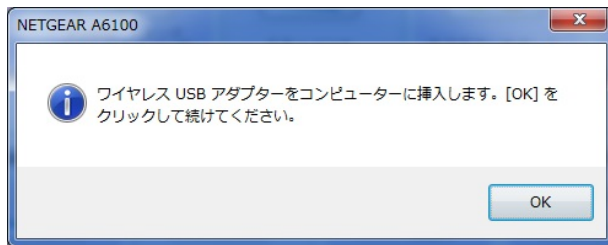
注意: お使いのコンピューターに CD ドライブがない場合、またはリソース CD を紛失してしまった場合は、<http://www.netgear.jp/supportInfo/> から最新のファームウェアをダウンロードしてください。ダウンロード・各種マニュアルのカテゴリに製品名を入力し、[検索] ボタンを押してください。

リソース CD の内容が表示されない場合は、CD のファイルを開き、Autorun.exe をダブルクリックしてください。

NETGEAR のリソース CD 画面が表示されます:



2. [Windows スタンドアロンドライバーのインストール] ボタンをクリックします。
コンピューターにドライバーがインストールされます。
3. 次のメッセージが表示されたら、コンピューターの USB ポートにアダプターを差し込みます。



4. [OK] ボタンをクリックします。
ドライバーのインストールが完了します。
5. [完了] ボタンをクリックします。
インストールが完了するとポップアップウィンドウが表示されます。
6. [OK] ボタンをクリックします。
7. Windows 8、Windows 7、Windows Vista をお使いの場合、Windows システムトレイにあるワイヤレス設定ユーティリティを使用してネットワークに接続します。
Windows のワイヤレスネットワーク接続について詳しくは、お使いのコンピューターのマニュアルをご覧ください。

Windows XP をお使いの場合、Wireless Zero Configuration サービスを使用します。詳しくは、お使いのコンピューターのマニュアルをご覧ください。

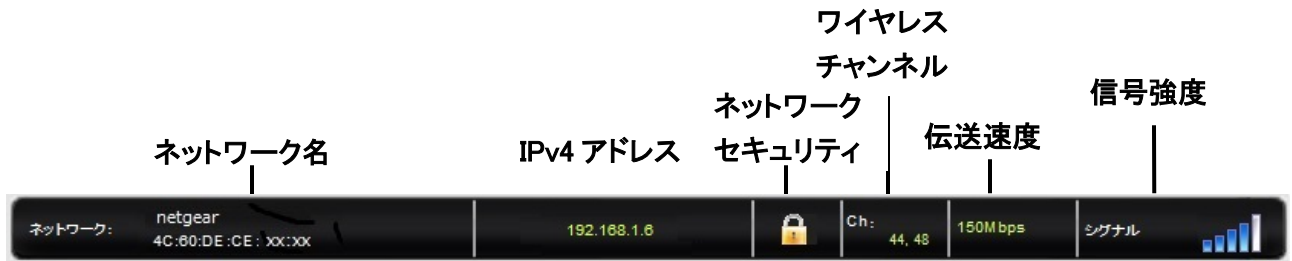
注意: アダプターがネットワークに接続されると、Windows のプロファイルにネットワーク接続情報が自動的に保存されます。Windows のプロファイルは NETGEAR genie または Windows ユーティリティから使用できます。ネットワーク情報を変更していなければ、NETGEAR genie を起動したときに、以前に接続したネットワークに自動的に接続します。

接続情報を確認する

ネットワークに接続すると、NETGEAR genie のステータスバーでアダプターの接続情報を確認できます。

➤ 接続情報を確認する

1. アダプターを使ってネットワークに接続します。
詳しくは、10 ページの[ネットワークに接続する](#) をご覧ください。
2. NETGEAR genie 画面下に接続の状態が表示されます。



接続詳細には次のような項目が表示されます。

- **ネットワーク名**: アダプターが接続しているワイヤレスネットワークの名前(SSID)です。
- **IPv4 アドレス**: アダプターが接続しているネットワークの IPv4 アドレスが表示されます。
- **ネットワークセキュリティ**: 鍵のマークは接続中のネットワークがワイヤレスセキュリティを使用しているかを示します。鍵の開いたマークは公衆無線 LAN 等のワイヤレスセキュリティなしのネットワークであることを意味します。
- **ワイヤレスチャンネル**: アダプターが現在接続しているネットワークのワイヤレスチャンネルです。
- **伝送速度(物理値)**: ワイヤレス通信の伝送速度(物理値)です。
- **信号強度**: ワイヤレス信号の強度を示します。3~5 はワイヤレス信号が強いことを示します。1~2 は信号が弱いことを示します。

この章では次の内容を説明します

- ・ [アダプターのファームウェアアップデート](#)
- ・ [アダプターの診断情報の取得](#)
- ・ [アダプターの追加情報の参照](#)
- ・ [アダプターファームウェアのアンインストール](#)

アダプターのファームウェアアップデート

NETGEAR genie を使って新しいファームウェアを確認し、ファームウェアをアップデートすることができます。

注意: ファームウェアアップデートの段階で、新しいファームウェアをインストールする前に古いバージョンは削除され、保存したプロファイル情報は削除されます。ファームウェアのアップデートが完了すると、アダプターは以前接続したネットワークに自動的に接続しなくなります。10 ページの [ネットワークに接続](#) の手順に従ってネットワークに接続する必要があります。NETGEAR genie を使わない場合は、19 ページの [スタンドアロンドライバー](#) を使用してネットワークに接続するをご覧ください。

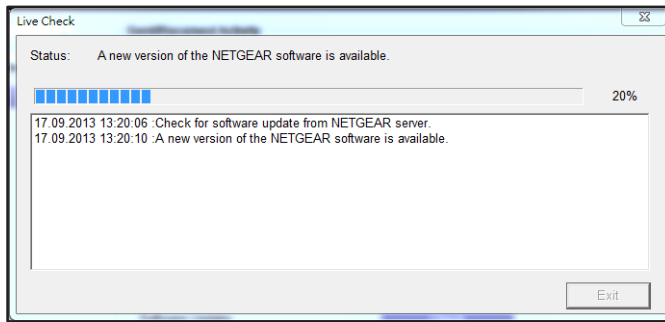
➤ アダプターの新しいファームウェアの確認およびアップデート:

1. アダプターをコンピューターの USB ポートに差し込みます。
2. Windows のシステムトレイに表示される NETGEAR genie アイコンをクリックします。
NETGEAR genie のホーム画面が表示されます。
3. **[その他]** ボタンをクリックします。
次の画面が表示されます。

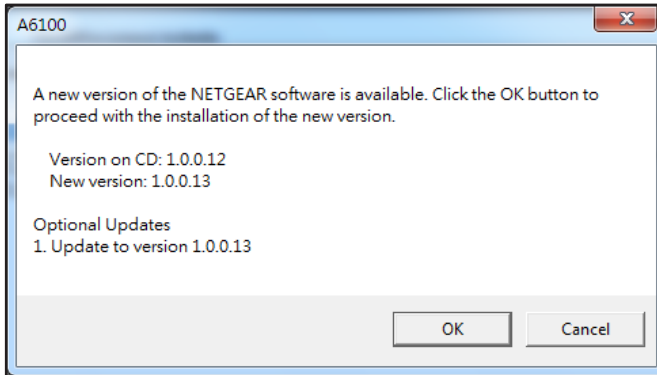


4. **[確認]** ボタンをクリックします。

[ライブ確認] ポップアップウィンドウが表示されます。



NETGEAR genie は新しいソフトウェアを確認します。新しいソフトウェアを検出すると、次の画面が表示されます。



5. [OK] ボタンをクリックします。

アダプターのファームウェアがアップデートされます。

アダプターの検診情報の取得

アダプターについて次の検診情報が取得できます。

- システム情報
- IP 情報
- クライアントドライバーとプロファイル情報
- サイト調査情報

➤ アダプターの診断情報を取得する:

1. アダプターをコンピューターの USB ポートに差し込みます。
2. Windows のシステムトレイにある NETGEAR genie アイコンをクリックします。
NETGEAR genie ホーム画面が表示されます。

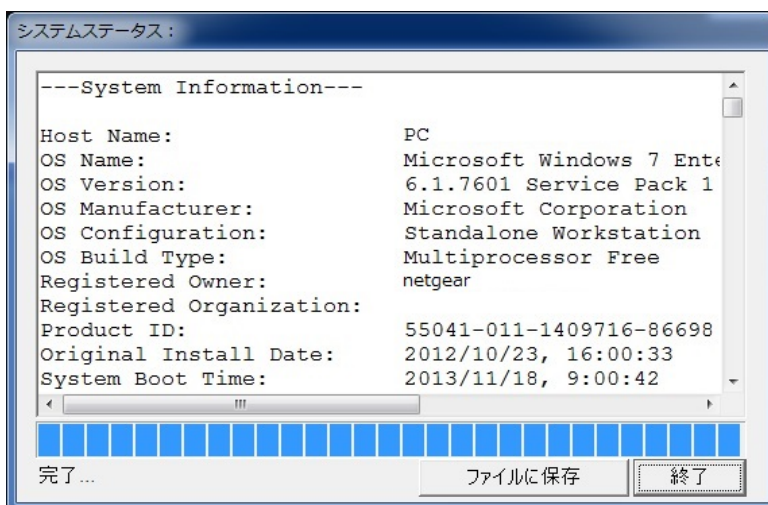
3. [その他] ボタンをクリックします。

次の画面が表示されます



4. [情報を取得] ボタンをクリックします。

[システムステータス] のポップアップウィンドウが表示されます。



NETGEAR genie が IP 情報、クライアントドライバー情報、プロファイル情報、サイト調査情報等の取得を開始します。

5. (オプション)[ファイルに保存] ボタンをクリックしてコンピューターにシステム情報を保存することができます。
6. [終了] ボタンをクリックします。

アダプターの追加情報の取得

アダプターについて次の追加情報を取得することができます。

- **送信/受信アクティビティ:** ワイヤレスネットワーク通信中に送信/受信されたパケットの合計数です。
- **ネットワーク:** アダプターが接続中のネットワークについて次の情報が表示されます
 - **IPv4 アドレス:** アダプターに割り当てられた IPv4 アドレスです。IPv4 アドレスは接続を切断した後に再接続すると変更されます。
 - **IPv6 アドレス:** アダプターに割り当てられた IPv6 アドレスです。IPv6 アドレスは接続を切断した後に再接続すると変更されます。
 - **セキュリティタイプ:** アダプターの現在のワイヤレスネットワーク接続に使用されるワイヤレスセキュリティです。
- **アダプター:**
 - **アダプター MAC アドレス:** このアダプターの MAC (Media Access Control) アドレスです。MAC アドレスは、各ワイヤレス デバイスに割り当てられた、固有の 48 ビットのハードウェア アドレスです。セキュリティ対策として、一部のワイヤレス ネットワークは、あらかじめ作成した MAC アドレスのリストに基づきアクセスを制限することがあります。このようなネットワークに接続しようとする場合、接続する前にここに表示されるアダプターの MAC アドレスをネットワーク管理者に通知する必要があります。
 - **地域:** アダプターの地域の設定です。使用されるワイヤレス チャンネルは 国または地域によって異なります。アダプターはエリア内で利用可能なネットワークをチェックするときに、地域で許可されたチャンネルを自動的にスキャンします。政府はワイヤレス通信に使用可能なチャンネルを規制しています。他の地域でアダプターを操作することは、法律に違反する場合があります。

➤ **アダプターの追加情報を参照する:**

1. アダプターをコンピューターの USB ポートに差し込みます。
2. Windows のシステムトレイに表示される NETGEAR genie アイコンをクリックします。
NETGEAR genie のホーム画面が表示されます。
3. [その他] ボタンをクリックします。
次の画面が表示されます。



アダプターファームウェアのアンインストール

アダプターのファームウェアをアンインストールできます。

➤ **アダプターのファームウェアをアンインストールする:**

Windows のスタートメニューから [すべてのプログラム] > [NETGEAR A6100 genie] > [Uninstall NETGEAR A6100 Software] を選択します。

トラブルシューティングとよくある質問

3

この章では次の内容を説明します

- ・ [トラブルシューティング](#)
- ・ [よくある質問\(FAQ\)](#)

トラブルシューティング

アダプターの LED が点灯しません。


次の手順を試してみてください。

- アダプターを取り外し、再度挿入します。
- Windows のデバイスマネージャーを確認し、アダプターが認識されており、有効になっているかどうか調べてください。必要に応じてアダプターソフトウェアを再インストールします。
- お使いのコンピューターに別の USB ポートがあれば、そこにアダプターを挿入します。

のアイコンが見つかりません。

アダプターが USB ポートに差し込まれていることを確認します。取り外されているとアイコンは表示されません。アダプターを USB ポートに挿入すると、Windows のシステムトレイにアイコンが表示されます。


ワイヤレスネットワークに接続できません。

- アダプターがコンピューターの USB ポートにしっかりと挿入されていることを確認します。
-  アイコンをクリックして NETGEAR genie を起動します。アダプターが選択したネットワークに接続できない場合、ホーム画面が次のようになります。



- ネットワークがワイヤレスセキュリティを使用している場合、ワイヤレスセキュリティ設定を知っている必要があります。または、ルーターやアクセスポイントが WPS に対応している場合は、プッシュボタン方式を使用できます。一部のネットワークはコンピューターやワイヤレスデバイスにあらかじめ登録されている MAC アドレスとのみ通信します。その場合、26 ページの [アダプターの追加情報の取得](#) を参照してアダプターの MAC アドレスを確認し、それをネットワーク管理者に知らせます。

ネットワークに接続してもインターネットにアクセスできません。

 をクリックして NETGEAR genie を開きます。ネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスできない場合、ホーム画面が次のようになります。



正しいネットワークに接続されていることを確認してください。正しいネットワークに接続している場合、ルーターのインターネット接続が機能しているかを確認します。ルーターのインターネット接続が機能していない場合は、モデム、ルーター、コンピューターを再起動します。

ネットワークに接続しても、プリンターなどの共有リソースに接続できません。

次の手順を試してみてください。

- ルーターやアクセスポイントが物理的にイーサネットネットワークに接続されていることを確認してください。
- IP アドレスや Windows のネットワーク設定が正しくされていることを確認してください。

アダプターに IP アドレスが割り当てられません。

アダプターのファームウェアをアップデートし、コンピューターを再起動していない場合、IP アドレスの割当ては失われます。これを修正するには、コンピューターを再起動するか、別のアクセスポイントに接続します。

よくある質問(FAQ)

トラフィックがない場合、USB ポートはスリープモードになりますか？

USB 設定のセレクトティブ サスペンドと呼ばれる機能が有効にされている場合（デフォルトでは有効）、トラフィックがない場合にUSBデバイスはスリープモードになります。この設定が有効にされており、接続されたUSBデバイスがセレクトティブサスペンドモードに入ると、ネットワークが切断されます。これを防ぐには、セレクトティブサスペンドを無効にします。

➤ セレクトティブサスペンドモードを無効にする:

1. Windows のスタートメニューから [コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [電源オプション] > [プラン設定の編集] > [詳細な電源設定の変更] > [USB 設定] を開きます。
2. セレクトティブサスペンドモードの設定を[無効] に変更します。

ワイヤレス接続の速度を上げるにはどうしたらいいですか？


接続速度はコンピューターの USB ポートの種類、ルーターまたはアクセスポイントの性能、インターネット接続の種類により異なります。NETGEAR genie 画面下のステータスバーで伝送速度を確認できます。

- 伝送速度が 54 Mbps の場合、802.11g ネットワークに接続されているか、ワイヤレス n ネットワークが WPA (TKIP)セキュリティで設定されている可能性があります。

WPA (TKIP) セキュリティ モードがルーターで設定されている場合、Wi-Fi 規定により、アダプターは最大 54 Mbps までの接続のみ可能です。接続の速度を上げるには、ルーターのセキュリティを WPA2 または WPA + WPA2 ミックスモードに設定します。その場合でも、伝送速度はワイヤレスルーターやアクセスポイントにより異なります。

- コンピューターに USB 2.0 ポートが搭載されていない場合は、伝送速度が USB1.1 標準の上限である 14Mbps に制限されます。

アダプターの IP アドレスを確認するにはどうしますか？

 アイコンをクリックして NETGEAR genie を開き、[その他] ボタンをクリックして IP アドレスを参照します。

工場出荷時の設定と技術仕様



ここでは次の内容について説明します。

- ・ 工場出荷時の設定
- ・ 技術仕様

工場出荷時の設定

次の表はアダプターの工場出荷時の設定です。

表 1. 工場出荷時の設定

| 工場出荷時の設定 | |
|----------|--|
| ワイヤレス通信 | 有効 |
| 国/地域 | 国や地域により異なる |
| ワイヤレスモード | 802.11ac draft 2.0、802.11n、802.11a、802.11g、802.11b |
| 伝送速度 | <ul style="list-style-type: none">・ 802.11ac 対応ルーターの場合、最大 433 Mbps・ 802.11n 対応ルーターの場合、最大 150 Mbps |

技術仕様

次の表はアダプターの技術仕様です。

表 2. 技術仕様

| 機能 | 説明 |
|----------|--|
| アンテナ | PIFA アンテナ x1 |
| 標準 | <ul style="list-style-type: none">・ 802.11ac draft 2.0・ 802.11n・ 802.11g・ 802.11b・ 802.11a |
| 伝送速度 | 自動検出 |
| 周波数 | <ul style="list-style-type: none">・ 2.4 GHz～2.5 GHz CCK/OFDM 変調・ 5 GHz OFDM、802.11n MCS0-7、802.11ac MCS0-9 コード体系 |
| セキュリティ | <ul style="list-style-type: none">・ WPA2-PSK [AES]・ WPA-PSK [TKIP]・ WEP(40-bit/64-bit/128-bit) |
| 電源 | 5V バスパワー駆動 |
| インターフェイス | USB 3.0、USB 2.0、USB 1.1 |
| 対応 OS | <ul style="list-style-type: none">・ Microsoft Windows 8・ Microsoft Windows 7・ Microsoft Vista・ Microsoft Windows XP |
| サイズ | 37 x 20 x 8.1 mm |
| 重量 | 5 g |
| 動作温度 | 0-40°C |
| 電磁放射 | FCC、CE |

適合性に関するお知らせ



各種規格との適合

ここでは、本製品を電波スペクトルの使用および無線装置の操作に関する国内法令に基づいて使用するためのユーザー要件が含まれます。エンドユーザーが適用要件に符合できない場合、国内規制当局により、エンドユーザーに対して不法な操作や不利益な動作を招く恐れがあります。

本製品のファームウェアにより、本製品は特定の地域または国で許可されたチャンネルでのみ操作できるよう制限されています。このため、本ユーザーガイドに記載されたすべてのオプションが利用できるというわけではありません。

ヨーロッパ - EU 適合宣言

CE のマークが付いた製品は、以下の EU 適合宣言に準拠しています。

- ・ EMC Directive 2004/108/EC
- ・ Low Voltage Directive 2006/95/EC

本製品に通信機能がある場合は、以下の EU 適合宣言の要件にも準拠します。

- ・ R&TTE Directive 1999/5/EC

これらの適合宣言に準拠していることは、EU 適合宣言に記されているヨーロッパ統一規格に準拠することを意味します。

すべての EU 加盟国、EFTA 加盟国、およびスイスでは、室内での使用だけに限られています。

フランスでは、本機を屋外接続用には使用することはできません。地域によっては、RF 出力電源が 10 mW EIRP、周波数 2454 ~ 2483.5 MHz に限定される場合があります。エンドユーザーの情報については、フランスのスペクトル協会にお問い合わせください。

米国における FCC の動作要件

FCC からユーザーへのお知らせ

本機にはユーザーが自ら修理できる部分は含まれておりません。また、承認されたアンテナのみをお使いください。製品に対して変更や修正が加えられた場合、すべての適用規定の証明および承認を無効化します。5.15-5.25GHz 周波数帯は室内での使用に限られています。

FCC RF Radiation Exposure and SAR Statements

SAR Statement

This product has been tested for body-worn Specific Absorption Rate (SAR) compliance. The FCC has established detailed SAR requirements and has established that these requirements have been met while the product was installed in a host notebook computer. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.

RF Exposure Information

The radio module has been evaluated under FCC Bulletin OET 65C (01-01) and found to be compliant to the requirements as set forth in CFR 47 Sections, 2.1093, and 15.247 (b) (4) addressing RF Exposure from radio

frequency devices. This model meets the applicable government requirements for exposure to radio frequency waves. The highest SAR level measured for this device was 1.17 W/kg.

This product complies with the US / Canada portable RF exposure limit set forth for an uncontrolled environment and are safe for intended operation as described in this manual. The further RF exposure reduction can be achieved if the product can be kept as far as possible from the user body or set the device to lower output power if such function is available.

This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

SAR compliance has been established in typical laptop computer(s) with USB slot, and product could be used in typical laptop computer with USB slot. Other application like handheld PC or similar device has not been verified and may not compliance with related RF exposure rule and such use shall be prohibited.

The USB dongle transmitter is approved for use in typical laptop computers. To comply with FCC RF exposure requirements, it should not be used in other devices or certain laptop and tablet computer configurations where the USB connectors on the host computer are unable to provide or ensure the necessary operating configurations intended for the device and its users or bystanders to satisfy RF exposure compliance requirements.

Note: The country code selection is for non-US model only and is not available to all US model. Per FCC regulation, all WiFi product marketed in US must fixed to US operation channels only.

FCC の適合宣言

弊社 NETGEAR(所在: 350 East Plumeria Drive, San Jose, CA 95134)は、弊社単独の責任のもと、R6300 デュアルバンド・ワイヤレスルーターが FCC CRF 47 規則の Part 15 Subpart B に適合していることを宣言します。本機の操作は以下の対象となります。

- ・本機は有害な干渉を起こしません。
- ・本機は、予想外の動作の原因となる干渉を含め、いかなる干渉に対しても影響を受けません。

FCC の無線周波妨害に関する警告および説明

この製品は FCC 規定 Part 15 に記載されている Class B デジタル装置としてのテストを受け、その条件を満たしています。これらの条件は、本機を住宅地域において操作する上で、有害な干渉から保護されるよう定められています。本機はラジオ周波数を使用および放射しますので、マニュアルどおり正しく設置されていない場合は有害な無線干渉を招く恐れがあります。ただし、正しく設置されている場合においても、絶対に干渉を招かないという保障はありません。本機がラジオもしくはテレビ受信に対して干渉を招き、電源を入れたり切ったりすることで、本機が原因であることが明らかである場合は、以下の要領で干渉の修正を試みてください。

- ・受信アンテナを再編成するか、位置を移動する。
- ・本機と受信機の間隔を広げる。
- ・本機を、受信機が接続されているものとは別の電源に接続し直す。
- ・ラジオ/テレビの専門技師に問い合わせる。

カナダ通信省無線干渉規制

本デジタル装置(A6100 デュアルバンド・ワイヤレス USB アダプター)は、カナダ通信省の無線干渉規則に定められた、デジタル装置からの電波雑音放出のクラス B 制限を超えません。

このクラス[B]デジタル装置は、カナダ ICES-003 に準拠します。

Cet appareil numérique de la classe [B] est conforme à la norme NMB-003 du Canada

カナダ産業省(IC)

本機は IC 規定の RSS-210 に準拠しています。本機の操作は、次の条件の対象となります。(1) 本機は有害な干渉を引き起こしてはならない、(2) 本機は予期せぬ動作を招く可能性のあるものを含め、あらゆる干渉を受信する必要がある。

注意:

- (i) 帯域 5150 ~ 5250 MHz で運用される機器は同一チャンネルの移動衛星システムに有害な干渉を引き起こす可能性を低減するため、室内でのみ使用することができます。
- (ii) 該当するポイントツーポイントおよびポイントツーポイント以外の運用に対して指定されている、5250 ~ 5350 MHz および 5470 ~ 5725 MHz の周波数帯の装置に対して許可されている最大アンテナ利得は e.i.r.p. 制限に準拠する必要があり、かつ
- (iii) 5725 ~ 5825 MHz の周波数帯の装置に対して許可されている最大アンテナ利得は e.i.r.p. 制限に準拠する必要があります。
- (iv) 5250 ~ 5350 MHz および 5650 ~ 5850 MHz の主なユーザー（優先的なユーザー）としては高出力レーダーが割り当てられており、これらのレーダーは LE-LAN 機器に干渉および（または）損害を招く恐れがあることにご注意ください。

Advertisement

Le guide d'utilisation des dispositifs pour réseaux locaux doit inclure des instructions précises sur les restrictions susmentionnées, notamment :

- (i) Les dispositifs fonctionnant dans la bande 5150-5250 MHz sont réservés uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux;
- (ii) Le gain maximal d'antenne permis pour les dispositifs utilisant les bandes 5250-5350 MHz et 5470-5725 MHz doit se conformer à la limite de p.i.r.e.;
- (iii) Le gain maximal d'antenne permis (pour les dispositifs utilisant la bande 5725-5825 MHz) doit se conformer à la limite de p.i.r.e. spécifiée pour l'exploitation point à point et non point à point, selon le cas.
- (iv) De plus, les utilisateurs devraient aussi être avisés que les utilisateurs de radars de haute puissance sont désignés utilisateurs principaux (c.-à-d., qu'ils ont la priorité) pour les bandes 5250-5350 MHz et 5650-5850 MHz et que ces radars pourraient causer du brouillage et/ou des dommages aux dispositifs LAN-EL.

被ばくに関する声明

本製品は無規制の環境に対して設定されたカナダポータブル RF 暴露限度に適合しており、本書で説明される通りの運用を安全に行うことができます。製品をユーザーの身体からできるだけ離したり、装置の出力を下げられる場合はそうすることで、さらに RF 暴露を低減することができます。

Déclaration d'exposition aux radiations:

Le produit est conforme aux limites d'exposition pour les appareils portables RF pour les Etats-Unis et le Canada établies pour un environnement non contrôlé.

Le produit est sûr pour un fonctionnement tel que décrit dans ce manuel. La réduction aux expositions RF peut être augmentée si l'appareil peut être conservé aussi loin que possible du corps de l'utilisateur ou que le dispositif est réglé sur la puissance de sortie la plus faible si une telle fonction est disponible.

日本での使用に関する注意

電波法により W52,W53 は屋外での使用は禁止です。

干渉低減表

次の表に、干渉を低減するために推奨する、NETGEAR 製品と家電製品との最低距離を示します(メートル単位)。

| 家電製品 | 推奨の最低距離 |
|----------------|---------|
| 電子レンジ | 9 メートル |
| ベビーモニター(アナログ) | 6 メートル |
| ベビーモニター(デジタル) | 12 メートル |
| コードレス電話(アナログ) | 6 メートル |
| コードレス電話(デジタル) | 9 メートル |
| Bluetooth デバイス | 6 メートル |
| ZigBee | 6 メートル |